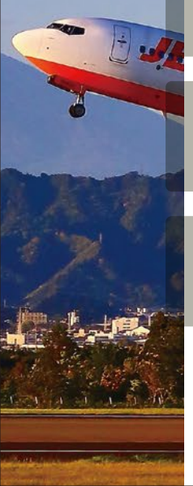
SHIZUOKA GUARANTEE
静岡県信用保証協会



本店
〒420-8710
静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル4・5・6階
TEL.054-252-2120

浜松支店
〒430-8666
浜松市中区田町330-5 遠鉄田町ビル6階
TEL.053-458-1212

沼津支店
〒410-8691
沼津市米山町6-5 沼津商工会議所会館3階
TEL.055-926-0100

https://www.cgc-shizuoka.or.jp 静岡　保証 検索

SEASON REPORT

2019 夏

創業保証の取組

●「開業パワーアップS」を引き続き推進し、創業支援に取り組んでいます。

令和元年度 第1四半期概況

保証承諾　保証債務残高　代位弁済

Business Report

株式会社深澤自動車修理工場

Topics

●しずおか中小企業支援ネットワーク第9回全体会議を開催
●静岡県立大学にて講義を実施
●令和元年度 金融機関感謝状贈呈式を開催
●令和元年度 外部評価委員会を開催
●役員就任のごあいさつ
●無料経営相談実施中

SHIZUOKA GUARANTEE
静岡県信用保証協会 70th

SEASON REPORT

2019 夏

CONTENTS

創業保証の取組 …… 1

●「開業パワーアップS」を引き続き推進し、創業支援に取り組んでいます。

令和元年度 第1四半期概況 …… 2

保証承諾　保証債務残高　代位弁済

Business Report …… 6

株式会社深澤自動車修理工場

Topics …… 8

●しずおか中小企業支援ネットワーク第9回全体会議を開催
●静岡県立大学にて講義を実施
●令和元年度 金融機関感謝状贈呈式を開催
●令和元年度 外部評価委員会を開催
●役員就任のごあいさつ
●無料経営相談実施中

〈表紙写真〉夏富士
撮影者：大野　剛（焼津市）
撮影地：富士山静岡空港

静岡県信用保証協会は、2019年12月1日に創立70周年を迎えます。
これからも、より一層、お客様に寄り添い、身近で信頼される保証協会として地域経済の発展に貢献してまいります。

創業保証の取組

「開業パワーアップS」を引き続き推進し、創業支援に取り組んでいます。

開業パワーアップSのリーフレット

静岡県と当協会は、県内での開業を促進するため、平成30年4月から県制度融資「開業パワーアップS」の取扱いを開始しています。対象者は、当協会を初めて利用される創業者（創業予定者および創業後1年未満）の方で、保証料率0%で保証をご利用いただけます。

また、本制度をご利用いただいたお客様に対しては、融資実行後も当協会の「創業支援チーム」による相談対応等のフォローアップや、専門家派遣の費用補助等の手厚い支援を行っています。

取扱い1年目となる平成30年度は、463企業のお客様に同制度をご利用いただきました（保証承諾金額22億3千万円）。

今年度も引き続き同制度を積極的に推進し、創業支援に取り組んでいきます。

制度の概要

対象者	創業予定者および創業後1年未満であり、当協会の未利用者
融資限度額	1,000万円
融資期間	10年以内（据置1年以内）
返済方法	均等分割返済とし、据置期間は1年以内
信用保証料率	0.9%（通常保証料率）→ 0%（保証料負担なし：県0.45%、当協会0.45%ずつ負担）※
貸付金利	1.5%以内
取扱期間	2018年4月1日～ 2021年3月31日までの3年間（予定）

※お借入期間中に、返済条件の変更を行ったときは、お客様負担が発生する場合があります。

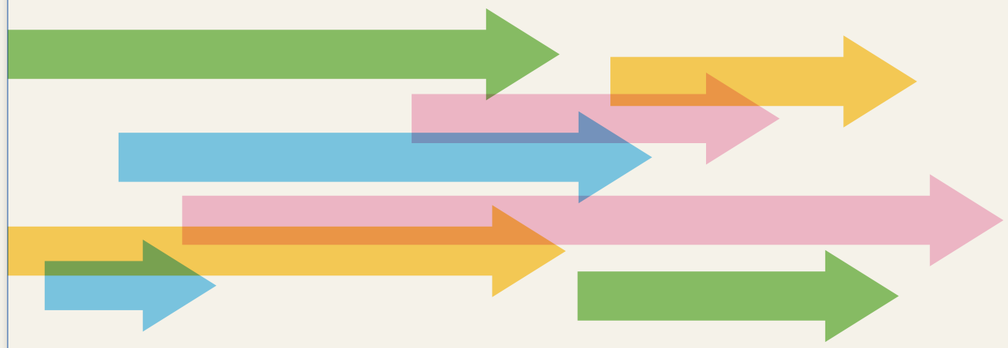
また、既に当協会の利用がある方または開業後1年以上5年未満の方には、静岡県制度融資「開業パワーアップ支援資金」をご用意しています。

平成30年度から、保証限度額を2,500万円から3,500万円に拡大し、より手厚く、創業ステージにあるお客様の資金需要に対応しています。

開業パワーアップ支援資金

対象者	創業予定または創業後5年未満の会社・個人
融資限度額	3,500万円
融資期間	10年以内（据置1年以内）
返済方法	均等分割返済とし、据置期間は1年以内
信用保証料率	0.65%
貸付金利	固定金利1.5%以内または1.6%以内

令和元年度
第１四半期概況



◆ 保証承諾は、第1四半期において4,290件、387億円と、前年同期比で件数83.1%、金額80.0%となりました。
◆ 保証債務残高は101,570件、7,598億円と、前年同期比で件数87.9%、金額87.9%となりました。
◆ 代位弁済は、第1四半期において412件、41億円と、前年同期比で件数65.0%、金額70.5%となりました。
◆ 保証利用企業者数は41,728企業となり、前年同期比93.4%となりました。

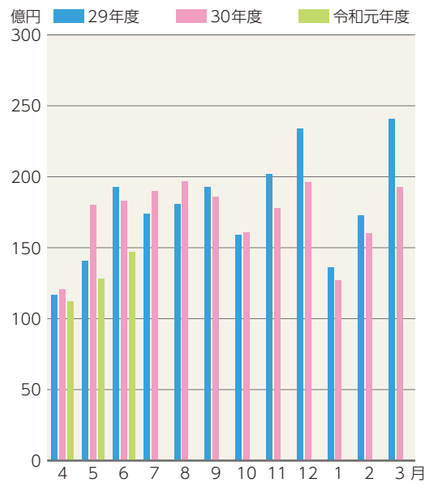
（単位：件、億円）

		第1四半期中		年度累計	
			前年同期比		前年同期比
保証承諾	件数	4,290	83.1%	4,290	83.1%
	金額	387	80.0%	387	80.0%
保証債務残高	件数	－	－	101,570	87.9%
	金額	－	－	7,598	87.9%
代位弁済	件数	412	65.0%	412	65.0%
	金額	41	70.5%	41	70.5%
保証利用企業者数		－	－	41,728	93.4%

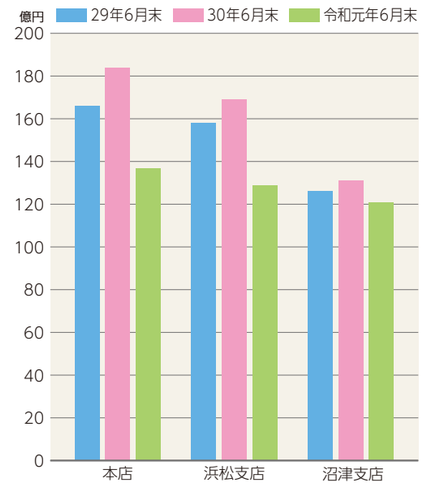
1 保証承諾

● 保証承諾は4,290件、387億円と前年同期比で件数83.1%、金額80.0%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で減少となっています。
● 制度別構成比では、普通保証29.0%のほか、無担保当座貸越29.7%、当座貸越5000が12.7%、カードローン2000が5.7%と当貸3商品で5割弱を占めています。
● 業種別構成比では、建設業29.1%、製造業26.2%、小売業・飲食業14.0%の順となっています。

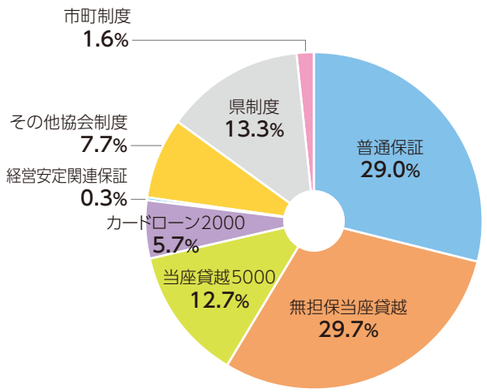
●月別保証承諾金額



●本支店別保証承諾金額

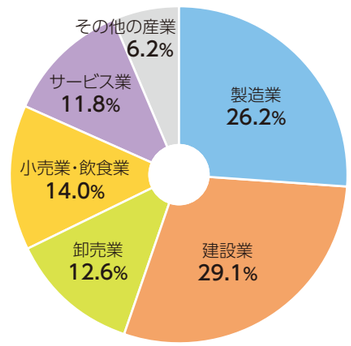


●制度別保証承諾（構成比）



保証承諾金額（累計）387億円

●業種別保証承諾（構成比）

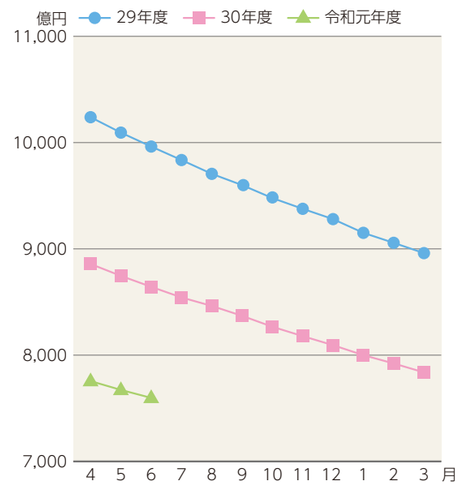


保証承諾金額（累計）387億円

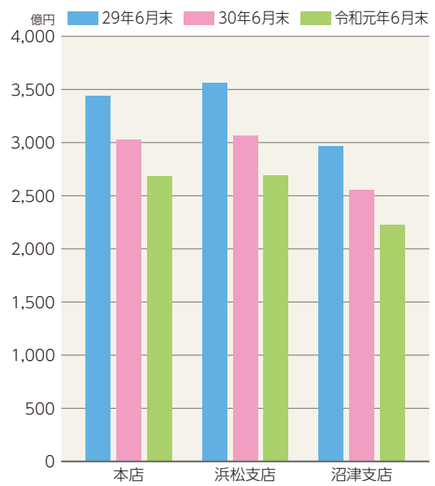
2 保証債務残高

- 保証債務残高は101,570件、7,598億円と前年同期比で件数87.9%、金額87.9%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で減少となっています。
- 制度別構成比では、普通保証26.1%、経営安定関連保証11.2%、県制度は16.4%となっています。また、無担保当座貸越21.4%、当座貸越5000が9.4%、カードローン2000が3.4%と当貸3商品で約3割を占めています。
- 業種別構成比では、製造業29.1%、建設業24.4%、小売業・飲食業16.1%の順となっています。

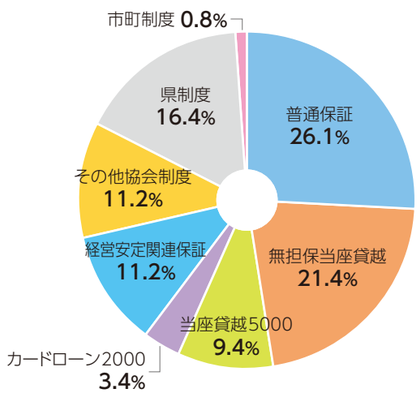
●月別保証債務残高



●本支店別保証債務残高

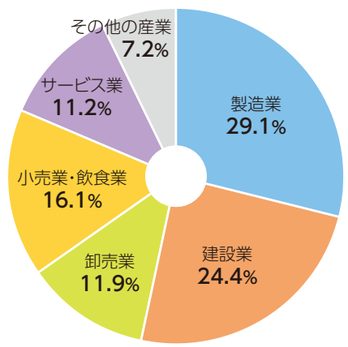


●制度別保証債務残高（構成比）



保証債務残高 7,598億円

●業種別保証債務残高（構成比）

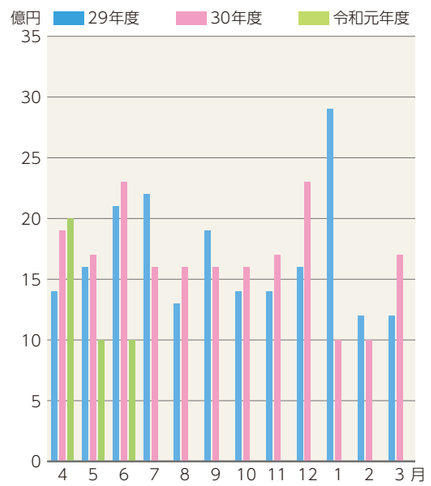


保証債務残高 7,598億円

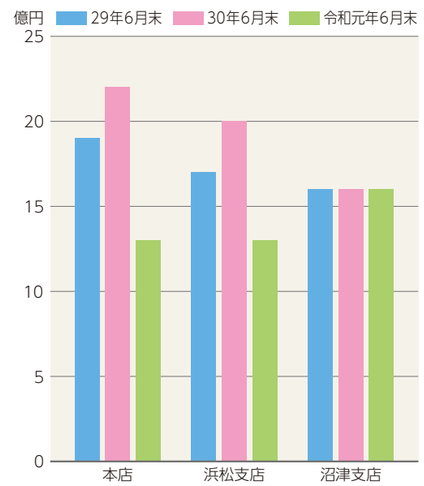
3 代位弁済

- 代位弁済は、412件、41億円と前年同期比で件数65.0%、金額70.5%となりました。本店、浜松支店では減少、沼津支店では横ばいとなっています。
- 制度別構成比では、普通保証21.0%、経営安定関連保証22.2%、県制度は20.2%となっています。
- 業種別構成比では、製造業35.9%、サービス業17.0%、建設業16.3%の順となっています。

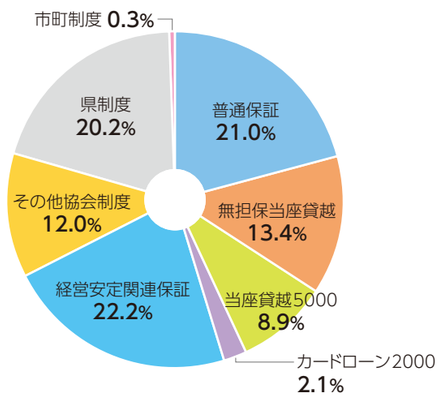
●月別代位弁済金額



●本支店別代位弁済金額

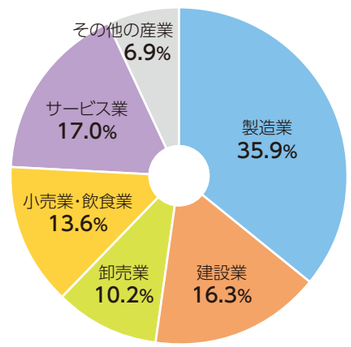


●制度別代位弁済（構成比）



代位弁済金額（累計） 41億円

●業種別代位弁済（構成比）



代位弁済金額（累計） 41億円

四輪駆動マイクロバスが持つ大いなる可能性を生かし、災害時に役立てたい。

株式会社深澤自動車修理工場
深澤昌弘 代表取締役社長

「こんな車が欲しい」自身の経験が開発の出発点に

弊社は創業から68年を数える自動車修理工場です。中でもトラックやバスなどの大型車の修理・メンテナンスを得意としています。国内トラックメーカー4社より協力工場として認定を受けており、その技術は高く評価していただいています。ゆえに大型車の仕組みや特性は熟知しており、その特化した技術を生かして四輪駆動マイクロバスの開発に乗り出したのですが、きっかけとなったのは私自身の経験でした。

実は私はバイクレーサーでもあり、レースに参戦するため日本各地を回っていました。遠征先へバイクと共に移動し何日か滞在するのですが、色々と不便で。それでバイクを載せられて寝泊まりもできる車があったら、と思ったのです。それも四輪駆動のバスなら雪道や山道も走れ、さらに便利だと。そんな時、東日本大震災が発生しました。瓦礫だらけの被災地の映像を目にし、ふと自分が思い描く車なら、災害時に避難や移動にも利用できるのではないかと考えたのです。

海外メーカー製のキットに着目 日本製マイクロバスを四輪駆動に

かつては日本の大手メーカーも四駆バスを作っていましたが、需要の低下で生産中止に。数年前に復活はしましたが、災害時や降雪時などの悪路を走るには性能が不十分なため、もっと走行性が高いものを自社で作ろうと決心しました。しかし一から作るには時間も費用もかかりすぎます。そこで着目したのが、オーストラリアの「Bus 4×4 Global Pty Ltd」社（以下、4×4社）が作る四駆キットです。これを性能の良い日本製車両へ組み込んで、自分が理想とする四輪駆動マイクロバスを作ろう、と。早速語学が堪能な友人の協力を得て、メールを送りました。しかし、何度送っても相手にされなくて。粘り強くアプローチを続け、半年後にようやく面会が叶いました。

試行錯誤を繰り返す日々 それでもできるという確信があった

オーストラリアまで出向いたものの、初めは工場も見せてもらえなかったため、必死で私どもの技術力をアピールしました。何とか購入にこぎつけ、ショートボディ※用とロングボディ用を注文したのですが、届いたのは同じロング用が2つ。しかも現地で見た同じ車につけようとしても、全く合わない。その時に初めてショートボディのバスは海外に無く、同じ日本車でも輸出用と国内用では仕様が大きく異なると知ったのです。

それからは試行錯誤の連続でした。英語のマニュアルはよく理解できない。再度訪問し研修を受けても、現地の社員は各自ノルマを果たせば終業となり、すぐに帰宅してしまうためほとんど教えてもらえない。それでも、持てる知識や技術を駆使すれば必ずできると信じ、この四駆バス開発を弊社の新規事業として経営革新計画を作成。2017年12月に県の承認を受けました。そして完成した車は、無事自動車登録もできたのです。

大型車を得意とする経験と技 その価値が認められた

試作車にはあらゆる工夫を凝らしました。小回りが利き、住宅地の細い道も入れるショートボディを採用。普通免許で運転できるよう定員数を減らし、災害時以外の活用用途を提案しやすいキャンピングカーに変更。砂地も走れる設計にしました。

出来上がった車を4×4社の社長に見ていただいたところ、大変称賛されました。オーストラリアにはないショートボディ車にキットを適応させた技術、それも実際に公道を走れる状態に仕上げ、自動車登録も済ませた点が評価されたようです。日本での総代理店になって欲しいとのオファーまでいただき、昨年12月には契約を結ぶに至りました。

人との縁が支えてくれた 新事業への挑戦

新たな事業への挑戦は友人をはじめ沢山の方々の協力と、多くの縁に支えられました。例えば4×4社との交渉は、面会直前に先方の担当者が退職したため、当初は会う予定のなかった社長と直接行うことができました。自動車登録の際は、以前陸運局に勤めていた方と知り合い、アドバイスをもらいました。人と人とがつながった縁と、大勢の協力があったからこそ、実現できたのだと実感しています。

また、社員たちにはオーストラリア出張中の留守を頼みました。正直不安もありましたが、不在中の穴もしっかり埋めてくれました。以来、できる限り皆に任せるようになりました。

人々の暮らしを守り、支える 四駆マイクロバスの可能性

四駆マイクロバスは多くの可能性を持っています。例えば弊社の前を走る国道52号線は冬場よく凍結しますが、この四駆マイクロバスであれば、そのような道でもほぼ走行できます。普段は通常のバスとして利用し、災害など非常時には避難用車両とするなど、他にも色々な用途が考えられます。だからこそ、私は本当にこのバスの力を、必要とする人たちへと届けたいと考えています。高齢者や障がいを持つ方など、その暮らしを守り支える手段として、大いに役立てていきたいです。

企業データ

■ 会社名／株式会社深澤自動車修理工場
■ 代表取締役社長／深澤昌弘
■ 所在地／静岡県静岡市清水区興津中町623
■ TEL／054-369-2251　FAX／054-369-6563
■ 創業／1951年　■ 設立／1976年
■ 事業内容／自動車修理、自動車販売
http://www.r52-fukazawa.com（会社ホームページ）
http://www.bus4x4.co.jp/（四駆バス専用ページ）

※前輪の軸と後輪の軸との距離（ホイールベース）が短いもの。ショートホイールベースともいう。

しずおか中小企業支援ネットワーク第9回全体会議を開催

平成31年4月12日（金）、静岡市内において当協会が事務局を務める「しずおか中小企業支援ネットワーク 第9回全体会議」を開催し、金融機関、中小企業支援機関等の38機関86名が出席しました。

本会議は、県内中小企業の経営支援に関する情報提供や意見交換などを通じ、その重要性について認識を共有し会員相互の連携強化を図ることを目的として、定期的に開催しています。

今回は、講師に静岡県副知事吉林章仁様をお招きし、「静岡県政の概要」をテーマに、災害対策や道路ネットワークの整備等における県政の動きや、今後取り組まれる主要施策などについてお話をいただきました。

吉林副知事による講演の様子

静岡県立大学にて講義を実施

協会職員による講義の様子

令和元年5月20日（月）、静岡県立大学において「中小企業金融と信用保証協会の役割」をテーマに協会職員が講義を行いました。

同大学での講義は、今回で7回目となります。講義では、中小企業の資金調達における金融機関と信用保証協会の役割を解説した後に、企業の決算分析も体験していただきました。

50名を超える学生に受講いただき 、「中小企業の発展は、地域の発展にもつながると感じた」、「経営を行うにあたって資金が必要となる理由が分かった」、「簿記や会計の勉強を頑張ろうと思った」等の感想をいただきました。

令和元年度 金融機関感謝状贈呈式を開催

令和元年6月4日（火）、静岡市内において「令和元年度金融機関感謝状贈呈式」を開催しました。

当協会では例年、信用保証を通じ、特に県内中小企業者の金融の円滑化に寄与された金融機関を対象に感謝状を贈呈しています。

今年度は、金融機関店舗を対象とした「創業支援」「成長発展支援」「持続的発展支援」「経営支援」「連携支援」の各部門に加え、金融機関本部を対象とした「経営支援」を合わせた6つの部門において、42店舗と5金融機関の本部経営支援部門の代表の方へ、感謝状を贈呈しました。

金融機関感謝状贈呈式の様子

令和元年度 第1回外部評価委員会を開催

令和元年7月3日（水）、静岡市内において「令和元年度 第1回外部評価委員会」を開催しました。

当協会では、経営の透明性を高めるため、中立的な立場である外部の専門家で構成される外部評価委員会を設置し、経営方針や経営計画の実施状況について、客観的な評価を受けています。

今回の会議では、「平成30年度経営計画」に係る事業実績について、委員の皆様から様々なご意見をいただきました。

今後は、いただいた貴重な意見を業務に反映し、地域経済の発展に貢献できるよう努めていきます。

役員就任のごあいさつ

令和元年6月1日付で新たに常勤監事に就任した役員をご紹介します。

常勤監事
高岡宏師

この度、常勤監事に就任いたしました高岡です。よろしくお願いいたします。

当協会が、今年で創立70周年を迎えることができますのは、これまで当協会をご利用いただいた中小企業者の皆様、そして当協会の業務運営にご理解をいただいた金融機関および関係団体の皆様方の格別のご高配とご支援の賜物であると、深く感謝いたします。

また、昨年4月から、協会業務に、金融機関や関係諸機関との連携を強化し、企業のライフステージに応じた各種支援が明記されました。

このような節目の時期に役員に就任いたしましたことは、自分が果たすべき役割の重大さと責任の重さを改めて実感し、身の引き締まる思いがいたします。今後も、中小企業者および静岡県内の社会・経済の発展のため、微力ながら、精一杯職務の遂行に取り組む所存ですので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

無料経営相談実施中

当協会の**本支店**で、中小企業者様のお悩みを解決するための無料経営相談会を毎日実施しています。特に、**毎週木曜日は受付時間を19時まで延長**してご相談にお応えします。お気軽にご相談ください。

商工会議所の相談会でも、協会職員が各種ご相談にお応えします。

	静岡商工会議所	浜松商工会議所	磐田商工会議所	袋井商工会議所	掛川商工会議所	沼津商工会議所
令和 1年7月	3日（水） 13:00～16:00	2日（火） 10:00～12:00	22日（月） 10:00～12:00	11日（木） 13:30～16:00	18日（木） 10:00～12:00	3日（水） 13:00～15:00 17日（水） 10:00～12:00
8月	7日（水） 13:00～16:00	6日（火） 10:00～12:00	20日（火） 10:00～12:00	1日（木） 13:30～16:00	15日（木） 10:00～12:00	7日（水） 13:00～15:00 21日（水） 10:00～12:00
9月	4日（水） 13:00～16:00	3日（火） 10:00～12:00	20日（金） 10:00～12:00	12日（木） 13:30～16:00	19日（木） 10:00～12:00	4日（水） 13:00～15:00 18日（水） 10:00～12:00